（別紙４）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス　ヒトツナ北越谷教室			
○保護者評価実施期間	2026年2月1日		～	2026年2月28日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	4	（回答者数）	3
○従業者評価実施期間	2026年2月1日		～	2026年2月28日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	2	（回答者数）	2
○訪問先施設評価実施期間	2026年2月1日		～	2026年2月28日
○訪問先施設評価有効回答数	（対象数）	4	（回答数）	1
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月3日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	●適切な支援の提供	複数人でアセスメントを行えるよう、業務計画を立てている。また、実施、報告、振り返りをタイムリーに行うことでよりご本人やご家族のニーズに応えられる体制を整えている。	よりマッチした支援を実施する為、学習指導要領や訪問先の状況理解を深め、短時間でできるカンファレンスのやり方を検討していく。
2	●保護者等への説明等 ●訪問先施設への説明等	進捗や状況共有を打ち合わせ時行うことで、複数人のスタッフがご本人とご家庭へ説明でき、真のニーズを聞き取れるように体制を整えている。	支援計画を示しながらの説明や訪問先とのカンファレンスなど、双方で時間を調整する連携は、電話での説明にするなど、負担なく実施可能な説明方法を提案する。
3	●非常の対応	年間スケジュールに組み込むことで、抜け漏れなく訓練を実施している。	訪問先での有事を想定した訓練は行っていない為、フローを確認する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	●関係機関や保護者との連携	訪問が行えるよう、業務分担やスムーズな共有をおこなっているが、連携により注力できるだけの人員には至らない。	現在の訪問のやり方を毎回改善させていき、モデルケースをふやすことで有意義な時間を作る。 その他の業務改善を図り、事業所外へスタッフが出向ける体制を整える。
2			
3			